

権力と一体となった『本部』反動分子の弾劾破壊弾劾!



79.10.31
No. 263

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八(動力車会館)
〔鉄電〕二二五八・九・公衆電話(22)七二〇七

権力の介入を粉砕し、

11月減産ストをきりあげ!

ジェット燃料増送阻止・国鉄35万人体制攻撃粉砕11月2波
10・31減産スト、11月ストライキ成功のために連日連夜奮闘して
いる動労千葉のすべての組合員のみなさん! 全国の動労組合員のみなさん!
ゆが動労千葉闘争委員会は、10月30日、津田沼電車区において「本部」反動暴
力分子による、国家権力11月減産の弾圧・介入を要請し、この11月2波闘争破壊
を狙った卑劣きりまりない反労働者行為を満腔の怒りをもって弾劾するものであ
る。

10/30、またも詰所乱入→スト破壊のまのツインまわ!

10月30日、津田沼支部は「10/31減産、
11月スト」貫徹にむけて電車区乗務員詰
所でオルグ活動を展開していた。そこへ
12時15分頃「本部」反動分子鳴海以下七
名が真青な顔をかきつけて乱入し、や
おら「10/22ストライキは反革命だ」等と
主張するデマ・中傷ビラをまきはじめたの
である。10/2211月2波ストに対し「スト断
固反対」を公然と唱えて歴史的なスト
破壊を策した彼らが、今また11月2波闘争
に決起せんとする組合員におかつか、し
かも闘争前日に「ストやめろ」のビラ
まきをもつて取壊擾乱を行うことなど誰
か許すであらうか!

当然のこととして、居合わせた組合員
はこのスト破壊攻撃に憤激し、抗議して、
一挙に詰所内から追り出したのである。

デマを並べて、権力の弾圧をたれこむ卑劣分子を許すな!

ところが驚くべきことに、動労千葉に
やられた。救急車を呼べ」と当局に泣き
つき権力にたれこむという断じて許せな
い行為を働き、まっぴら言ひましたと言ひんば
かりの千葉県警を職場によび込み、我々
のオルグ行動を妨害し、あゆよくば役員
活動家への弾圧を図策するという「鉄労右
翼」かマル生ころび屋まがいの拳におてき
たのである。

これが「11月2波スト破壊の失敗」を総括

多くの組合員が「10/22スト反対の根拠
を言ってみろ」、「ジェット増送用枕
車をなぜ千葉に送り込んだのか」、「君連
は10/21、22に何をやったんだ」と次々と
追及したが、「10/22スト反対宣言」は何
の階級性・正義性・確信も持たない反動
分子たちは一言も答えられず、唯一、鳴
海は弱々しく「スト反対などと言っ
てはいない」と言い逃れをするのみであっ
た。完全たうろつた反動分子どもは組
合員の緊迫に恐怖し、錯乱して、早く帰
りたれ一心からか、入区する電車が汽笛
を鳴らし、誘導係、支部組合員が、危い
ぞ」と警告するのも無視して線路内を渡
ろうとし、非常識にも動きおとそうとする
電車の前にとび出し電車を急停車させた
ばかりか、自分から顔をぶつけかすり傷
で腫れぬかし、大騒ぎするといふ様であった。

してあみ出された「本部」反動分子の「11月2
波スト破壊のための切り札」という謀略のた
向いを妨害する趣には当局権力とも手
を組むというこの反労働者の卑劣分子を
断じて許すことはできない!

動労千葉の全ての組合員の皆さん、全
国の仲間の方皆さん、10/30に見られる「本部」
反動分子の本性をはつきりと見ぬき、策
動を粉砕し、「10/31減産から11月スト」へ
の11月2波闘争の大爆発をかちとるべし!